

高校訪問レポート

岡山学芸館高等学校の紹介

平成六年四月、現在の岡山学芸館高校に校名変更してから早十数年。伸びてきたのは知名度だけではありません。



大学進学実績や部活動の全国的な活躍など、学芸館魂は着実に進化していると言えるでしょう。

そんな学芸館高校の秘密を探ろうと、今回岡山事務局の小谷が高校に伺ってお話を聞いてきました。対応してくださったのは、校長の森 靖喜先生です。

小 谷 今回はよろしくお願ひします。

森校長 よろしくお願ひします。ところで小谷さん、私立高校の存在価値ってどこにあると思ひますか？

小 谷 いきなりの質問に戸惑ひながら進学実績でしようか。

森校長 はい、一つはそうですね。しかし、それは必要条件であつても十分条件ではありません。私立高校の存在価値は、いかなる価値観でもって人間の基礎をつくりていくか、にあります。

小 谷 なるほど。

森校長 本学園は「日本の伝統文化に根

ざしたした人間教育」と「大学進学の実績づくり」に早くから取り組んできました。これがS（スクール・アイデンティティ）という学園改革なんです。他にもこのS（S）では、「顧客満足主義」という経営方針も掲げて、生徒・教職員意識・行動改革に取り組みました。

小 谷 なんだかサービスマイみたいですね。では、そろそろ具体的なお話もしていただきたいのですが、先程の大学進学実績について詳しく教えてください。

森校長 はい。昨年度は国立大学65名（現役合格63名）、私立大学355名合格で、特に国立大学の数字は、県内私立高校では四番目だと思われまふ。

小 谷 そつですね。上位はいずれも中高一貫校ですから、単独の私立高校ではトップの数字ですね。

森校長 特に普通科スーパーVコース、特別進学コースの子どもたちは相当力をつけてきていますよ。また、英語科からも国立大学や有名私立大学に多数合格者が出ているだけでなく、本年はTOEIC800点以上が6名出ています。

小 谷 なるほど、ではその学科やコースの特徴をもう少し詳しく教えてください。

森校長 わかりました。まず、普通科に

は次の三つのコースがあります。スーパーVコースは、人間味に富んだエリート教育を行うコースとして、東大、京大、医・歯・薬系大学合格を目指しています。特別進学コースは、部活動と両立させながらも進学の夢をかなえられるのが特徴で、スーパーVに準じたカリキュラムを実現しています。進学コースは、やりたいことがしっかりとみつかるように、生徒の多様なニーズや興味に対応した多彩なカリキュラムが特徴となっています。英語科は、一年間の留学とオリジナルプログラムで真の国際人を育てる学科で、具体的には、英検準一級、TOEIC800点以上を目標に、超高校レベルの英語力を身につけるのが狙いです。食物調理科は、食の尊さを知る一流の調理人を目指す学科で、卒業時には調理師免許を取得します。就職率100%もこの学科の特徴なんです。

小 谷 よくわかりました。部活動の状況はごつですか。

森校長 我が校には、全国制覇を目標とした六強化指定部というのがあります。男子バスケットボール、野球、男女テニス、サッカー、女子柔道、吹奏楽の六つです。それぞれが県大会や中国大会で優勝したり、全国大会で上位入賞を果たしたりと大活躍しています。指定部以外では、ダンス部やコーラ

入部の活躍も最近目立っています。いずれにしても、部活動が活発であれば学校に勢いが生じ、礼儀作法や社会

性・秩序なども育てられますからね。「文武両道」をこれだけ買っている学校もめずらしいでしょう。

小 谷 そつですね。他に自慢できることはありますか？

森校長 たくさんありますよ。少し校内を案内しましょう。まず、ここが「国際教育センター」。学芸館が本格的に国際交流活動を始めよう十五年になります。そしてここが「ほっとルーム」。専任のスクールカウンセラーが常駐して生徒の心のケアにあたっています。ここが食堂でこちらはテラス。ゆっくりお昼がとれそつでしょう。そしてここが女子寮で、こつちは男子寮…

森校長は、広い校内を歩きながら丁寧に説明してくださいました。全て紹介しきれなくて申し訳ございません。最後に、受験生以外の方もぜひ気軽に遊びに来てほしいとのことでしたので、興味のある方はご自身で、学芸館高校の勢いを感じてみてはいかがでしょうか。



部やコーラ入部の活躍も最近目立っています。いずれにしても、部活動が活発であれば学校に勢いが生じ、礼儀作法や社会性・秩序なども育てられますからね。「文武両道」をこれだけ買っている学校もめずらしいでしょう。



部活動が活発であれば学校に勢いが生じ、礼儀作法や社会性・秩序なども育てられますからね。「文武両道」をこれだけ買っている学校もめずらしいでしょう。



<http://www.gakugeikan.ed.jp/>

森校長は、広い校内を歩きながら丁寧に説明してくださいました。全て紹介しきれなくて申し訳ございません。最後に、受験生以外の方もぜひ気軽に遊びに来てほしいとのことでしたので、興味のある方はご自身で、学芸館高校の勢いを感じてみてはいかがでしょうか。